

常林院

平成十五年四月

浄土宗西山禅林寺派 紫雲山 常林院
京都市南区吉祥院新田二ノ段町二の一

春の彼岸会

く菩提の種を蒔く日かなく

今回の春の彼岸会は、安養寺の沢田教英師にお説教をしていただきました。

「手と手を合わせて合掌するということは、自分を振り返るといことです。」

「座るとい漢字を見ると、土の上に人という字が二つあります。一つは善い自分、もう一つは悪い自分です。この二人の自分が朝目覚めてから晩寝る時まで、ずっと喧嘩しています。善い自分が勝つ時もあり、悪い自分が勝つ時もある。私たちはこうして善悪と葛藤しながら毎日生きていますね。」

夜桜会

境内の桜も、ようやく咲き始めました。

去年に引き続き、ライトアップをいたします。皆様、お気軽にお越し下さい。

・日時 四月六日(日)から四月十二日(土)

夕暮れ〜午後九時頃まで



短い時間の中で、心温まるお話をたくさんいただきました。

今回三十人ほどの

檀信徒の方にご参加いただき、とても和やかな雰囲気の中でお話を聞くことができました。誠に有難うございました。

今回ご参加いただけなかった檀信徒の皆様も、次回、秋のお彼岸でお待ち申し上げます。合掌